

東京データ通信

発行 東京税理士会データ通信協同組合 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-10-9 更生保護会館（東京税理士会館隣り） 03(3350)6300(代) 印刷 有限会社三 勇 社

残暑お見舞い申し上げます



へ
お
も
な
内
容
へ

- ①新年度のご挨拶…………… 理事長 米本 正樹 (2)
- ②第48期通常総会開催報告―全議案を承認・可決― …… (3)～(5)
- ③定額減税制度への対応を含めた「達人シリーズ」が提供する年末調整サービスについて
…………… 株式会社NTTデータ 第三公共事業本部
デジタルプラットフォーム事業部 税務サービスグループ 部長 由見 哲郎 (6)～(9)
- ④達人シリーズよくある質問 定額減税Q & A …… 事務局 システム課 (9)～(10)
- ⑤統合型クラウド財務管理システム
「KEEPER Club」全国データ版が10月にいよいよリリース開始
…………… 株式会社シスプラ 代表取締役 梶澤 均 (11)～(12)
- ⑥寺澤隼人先生を偲んで…………… 川崎 義治 (13)
- ⑦新入会員のご紹介…………… (14)
- ⑧新入職員紹介・会議報告…………… (15)
- ⑨編集手帖…………… (16)



新年度のご挨拶

理事長 米 本 正 樹

残暑お見舞い申し上げます。猛暑が続いておりますが皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

6月17日開催の第48期通常総会は皆様のご協力のもと無事終了することが出来ました。第1号議案の事業報告承認の件から第9号議案役員報酬決定の件まで、全てご承認いただきました。また総会のあとに開催しました懇親会も多くのご来賓、組合員の皆様にご参加いただき、大変盛況となりました。改めて御礼を申し上げます。

数年にわたったコロナ感染症も5類移行後1年経過して平穏な日常が戻ってきました。株式会社N T Tデータ及び全国税理士データ通信協同組合連合会（全国データ）と三位一体の連携のもと、重点施策を中心に各事業計画を概ね推進することが出来ました。財務システムにおいては消費税インボイス制度に対応し、またマイナンバージョンアップとメジャーバージョンアップを適宜実施しました。税務システムにおいては電子帳簿保存法への対応、令和5年度改正による新規帳票の対応とともに機能改善を実施しました。全国データのシステム部ワーキンググループでは株式会社N T Tデータ、株式会社シスプラと定期的に部会を開催し改善改良のための協議が続けられています。全国データの会長には、昨年東京データより浅井会長が就任され連携強化が一層進んでおります。期末現在の組合員、賛助会員数は合わせて2,541名となり前期末より132名増加しました。

一年前インボイス制度の導入を間近にして様々な事態の発生を懸念しておりました。本年は「定額減税」の導入に困惑させられております。各企業、事業者の担当者、そして私たち税理士に煩雑な業務が生じております。減税額に満たなかった

場合は各地方自治体から給付するということですが、給付の方法は各自治体によって一定ではなく混乱が続くのではないかと懸念しております。

第49期の事業計画のうち重点施策は前期と変わらず次の通りです。

1. 税理士会システム「達人システム」の充実と改善に努め、利用者の拡大を推進する。
2. 「電子申告の達人」の利用者を拡大し、電子申告の利用者支援業務を充実強化する。
3. 税制改正・システムの変更等のバージョンアップ及びP Cの変更に適切に対処する。
4. 研修及び教育情報事業を充実し、税理士会の施策と連携しながら業務の強化を図る。
5. マイナンバー制度の適法な運用を図るため「データ管理の達人」の販売を促進する。
6. 予算の執行、管理を適切におこない、組合運営の健全化、安定化を強力に推進する。

以上の重点施策を中心とした事業計画を実行し、組合員の皆様が安心して業務が遂行できますよう役員、事務局共に力を合わせて対応してまいります。

これからも東京税理士会の関連団体として創立時の理念である「税理士のための税理士会システム」を忘れることなく、税理士業務の改善進歩に努めてまいります。

結びとなりますが、組合員の皆様のご理解とご協力をお願いすると共に、東京税理士会をはじめとする関連団体の皆様、株式会社N T Tデータ、株式会社シスプラ、全国データ、各単位組合員の皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

第48期通常総会開催報告

—全議案を承認・可決—

本組合は、さる6月17日（月）京王プラザホテルにて第48期通常総会を開催した。第48期事業報告及び決算、定款の一部改正、第49期事業計画及び予算など全9議案が原案どおり承認可決された。

[総議決権数2,338名／当日の総会出席者は本人出席37名・書面議決1,122名・委任状出席123名
合計1,282名]

総会

第48期通常総会は、京王プラザホテル本館5階「コンコードボールルーム」にて定刻午後2時30分に猪股正明常務理事と徳永素子常務理事の司会で開会した。



司会者

議事に先立ち、この1年間に逝去された組合員13名の方々に黙祷を捧げた。

初めに福永順副理事長より開会の挨拶があり、来賓紹介の後、米本正樹理事長より挨拶があった。議事の開始に際し、伊藤佳江組合員が議長に選出され、議長席に着いた。議長は浜田政豊常務理事、赤木盛一常務理事の2名を議事録署名人に指名し審議に入った。



伊藤議長



有働総務部長

まず初めに、第1号議案について有働武文総務部長より、各事業の報告があった。第2号議案については和田紀子経

理部長から決算報告がなされた。報告の後、監事を代表して、関屋一馬監事より監査

報告がなされた。審議の結果、共に原案どおり承認可決された。

第3号議案に関しては有働

総務部長より総会及び理事会の招集等を電磁的方法を以て



関屋代表監事

行う等の定款の一部改正の件について提案説明がなされ、承認可決された。

第4号議案は有働総務部長より事業計画の概要の説明があり、第5号議案については和田経



和田経理部長

理部長より説明があった。第6号議案から第9号議案までは有働総務部長より一括して説明が行われた後、いずれも賛成多数により、原案どおり承認可決された。

以上で全提出議案の審議が終了し、議長降壇となった。



続いて組合員表彰及び事務局表彰が行われた。受賞者を代表して、小澤朋弘組合員が感謝状を受けられ、謝辞を述べられた。



◇組合員表彰

- ・役員歴10年・・・1名
- ・組合員歴15年・・・115名

◇事務局表彰

- ・勤続5年・・・2名

その後、来賓を代表して、東京税理士会会長 足達信一様、全国税理士データ通信協同組合連合会会長 浅井和夫様、株式会社N T Tデータ第三公共事業本部デジタルプラットフォーム事業部長 天川浩一様、東京地方税理士会データ通信協同組合理事長 落合俊彦様、以上4名の方々にご祝辞を頂戴した。

最後に、秋山不二男副理事長より閉会の挨拶があり、総会が終了した。

懇親会

休憩を挟んで、午後5時より懇親会が、同ホテル本館4階「花」にて、和田紀子常務理事と沖本広成常務理事の司会で開会した。



司会者

井沢大助副理事長による開会挨拶に続いて、米本理事長の挨拶により始まった。さらに、東京税理士政治連盟会長 名倉明彦様、株式会社シスプラ代表取締役 梶澤均様、中部税理士データ通信協同組合理事長 表野宏和様、以上3名の来賓の方々よりご祝辞をいただいた。

祝電披露の後、神津信一顧問による乾杯のご発声により懇談に入った。懇談が始まると、お酒や料理を楽しみながら、出席者各々交流の時間を深められていた。



神津信一顧問



法理規夫前理事長

午後6時30分になったところで、法理規夫前理事長による中締め挨拶があり、最後に大澤泰一副理事長による閉会の挨拶で、懇親会は盛会裏に終了した。

通常総会開催にあたり、組合員の皆様には、事前の書面議決書の提出にご協力をいただきありがとうございました。組合員の皆様をはじめ、ご来賓、各関係の皆様のご協力により滞りなく終了することができました。深く感謝申し上げます。

祝辞をいただいたご来賓



東京税理士会
足達信一会長



全国税理士データ通信
協同組合連合会
浅井和夫会長



(株)NTTデータ
第三公共事業部
天川浩一事業部長



東京地方税理士会
データ通信協同組合
落合俊彦理事長



東京税理士政治連盟
名倉明彦会長



(株)シスプラ
椋澤均社長



中部税理士
データ通信協同組合
表野宏和理事長

FUJITSU LIFEBOOK U9313/NX

最新の第12世代
CPU Intel® Core™
i5プロセッサ搭載

13.3型ワイド ウルトラ・スリムモバイル WUXGA液晶搭載
ワンランク上のモビリティを実現したハイパフォーマンス超軽量モバイル

①圧倒的な軽さ!!

質量約879g 薄さ約17.3mm

②大容量バッテリー搭載!!

駆動時間 約32.0時間

③縦横比16:10のWUXGA液晶を搭載!!

※納品までにお時間を頂く場合がございます。



定額減税制度への対応を含めた「達人シリーズ」が提供する年末調整サービスについて

株式会社 NTT データ 第三公共事業本部
デジタルプラットフォーム事業部
税務サービスグループ

部長 由見 哲郎

1. はじめに

近年、国際的な原材料価格の上昇や円安などを背景に物価が上昇し、日本経済全体に影響を及ぼしているのは明白です。30年続いているデフレからの脱却に向け、賃金の上昇は日本経済の目指すべき道筋であります。大企業を中心に着実に賃上げが進んでいる一方で、中小企業においてはなお道半ばと捉えております。

このような状況を踏まえた令和6年度の税制改正の結果、6月から定額減税制度が開始されました。納税者本人とその扶養家族1人につき、令和6年分の所得税3万円、住民税1万円が特別控除される制度ですが、給付も含めた制度設計となっており、複雑な制度に追随していくことも求められます。

今回は、近年複雑さが増しており、定額減税制度とも密接に関わる令和6年の「年末調整」にフォーカスし、「達人シリーズ」における定額減税制度への対応と、顧問先企業の社員からの資料提出から電子化・効率化する新サービス「データ収集・配信」年調オプションについてご説明いたします。

2. 「年調・法定調書の達人」における定額減税対応について

「年調・法定調書の達人」では2回のリリースポイントを設け、定額減税制度に対応する予定です。なお、スケジュールが変更する可能性がある点につきましては、予めご了承ください。

① 2024年6月1日に、令和6年分版を新たに提供しています。令和6年分版では、令和6年6月1日以後の各月の給与等から控除する月次減税事務に対応しています。変更の詳細は後述の「3. 「年調・法定調書の達人」の変更点について」でご説明いたします。

② 2024年11月初旬に、バージョンアッププログラムを提供予定です。年末調整の際の定額減税における年調減税事務に対応を予定しています。

3. 「年調・法定調書の達人」の変更点について

6月1日に提供した令和6年分版の変更点の詳細をご説明いたします。なお、本対応は全て「年調・法定調書の達人（令和06年分版）」のみの対応であることをご注意下さい。

① 対応帳票の新規追加

「月次減税額の計算表」と「源泉徴収に係る定額減税のための申告書兼年末調整に係る定額減税のための申告書」の2種類の帳票を新たに対応帳票に追加しました。

② 「取り込み確認(月次減税額の計算表)」画面の追加

「月次減税額の計算表」のツールボタン[取り込み]をクリックして表示される[取り込み確認(月次減税額の計算表)]画面を追加しました。該当の社員にチェックを付けて、[確定] ボタンをクリックすると、[月次減税対象人数] 及び [月次減税額] を自動的に計算し、帳票にデータを反映します。

4. 年末調整を電子化する新サービスについて

紙運用が主流の年末調整業務においては、年末調整関連書類の収集のために顧問先への訪問・書類整理などの膨大な負担が発生していると捉えております。「達人シリーズ」では、税理士事務所の年末調整の負担を軽減し、業務全体のデジタル化を実現する達人Cube「データ収集・配信」年調オプション（以下、年調オブ

ション)を2024年3月から提供開始しました。

5. 年調オプションの概要

「データ収集・配信」とは、税理士事務所と顧問先の間で、税務申告に利用する資料を電子的かつセキュアにやり取りすることを実現するクラウドサービスです。「データ収集・配信」の機能を拡張し、「顧問先企業の社員」の年末調整関連情報の収集と収集状況の管理、源泉徴収票等の配布を実現するクラウドサービスが、年調オプションです。

年調オプションの4つの特長をご説明いたします。

(ア) 税理士事務所が契約し、顧問先が利用

顧問先が利用するためのアカウントは契約している税理士事務所が払い出します。アカウントを払い出せる顧問先数に制限はありません。また、クラウドサービスのため、顧問先は専用ソフトのインストールは一切不要です。

(イ) 顧問先企業の社員の入力が簡単

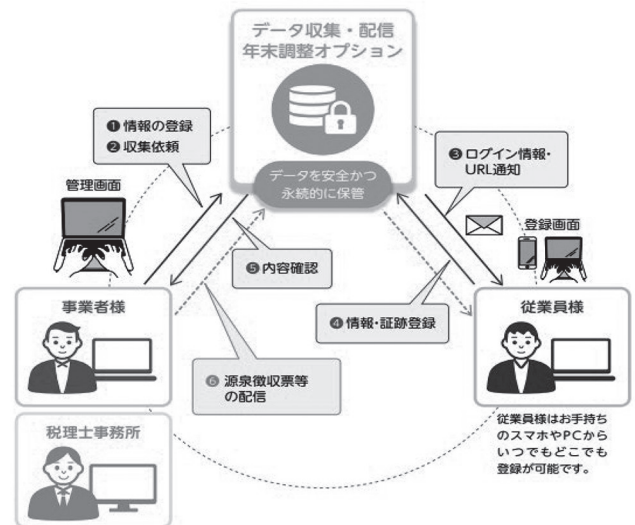
社員はスマホやパソコンからシステムのガイダンスに則り、Q & A形式で質問に答える形で入力する簡単操作で、年末調整情報の提出が完了します。

(ウ) 全ての顧問先の収集状況を管理可能

収集した年末調整情報や収集状況は、顧問先と共有しながら管理ができます。税理士事務所からは全ての顧問先の収集状況を個別・一覧で確認・管理することができます。

(エ) 「年調・法定調書の達人」と相互に連携
社員・配偶者・扶養等の情報を「年調・法定調書の達人」からエクスポートして一括登録できます。

また、社員が登録した情報は、「年調・法定調書の達人」にインポートでき、帳票作成作業を効率化することができます。加えて、作成した源泉徴収票を年調オプションに連携し、電子的に社員へ配布することもできます。



6. 顧問先社員の年末調整情報の収集の流れ

年末調整に必要な資料・情報を顧問先社員から収集する業務を電子化しつつ、顧問先社員が分かりやすい操作性を実現しました。

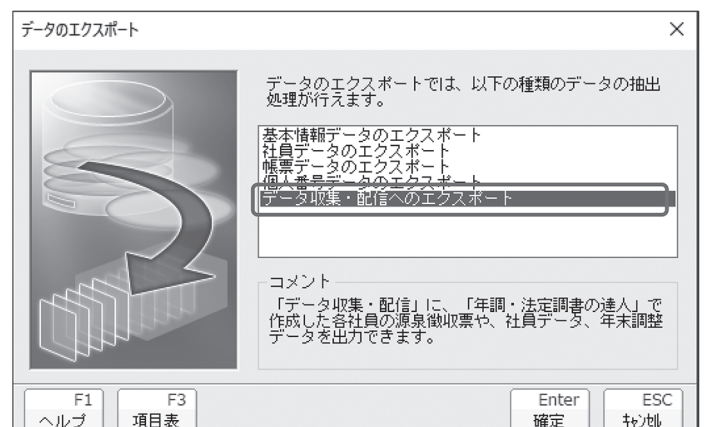
■ 税理士事務所の作業

① 事業者情報の登録

顧問先の事業者の基本情報を登録します。顧問先企業の担当者が後続の②～④の作業を実施するための事業者アカウントを払い出すこともできます。

② 社員情報の登録

年調オプションに顧問先企業の社員情報を登録します。「年調・法定調書の達人」の「データのエクスポート」から、登録されている社員情報を連携することで、効率的に登録できます。



③ 社員アカウントの通知

年調オブションに登録した社員に対して、アカウントの発行通知をします。各社員の情報登録用・源泉徴収票確認用の個人ページへのログインIDとパスワードを発出します。

④ 収集情報の登録・依頼

実際に顧問先企業の社員から年末調整情報を提出してもらうために、収集依頼通知を発出します。通知を発出すると、ログインURLが記載されたメールが社員に届きます。

⑤ 収集状況・提出情報のチェック

全顧問先を一括、または顧問先単位で収集状況を確認できます。また、提出された情報は年調オプション内で確認でき、事務所内で確認状況を管理できる機能も提供しています。

☐ メンバーシップ / 関係会社役員 / 所属法人役員等
社員の年末調整収集状況
 9976. サンプル連入株式会社 - 給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表・給与支払報告書等 - 令和5年分 - 新規分

各社員の年末調整関係情報の収集状況を確認して、依頼の通知や申告書内容の確認、収集状況の変更を行ってください。

社員収集状況
 収集済 7 名
 依頼済 1 名
 収集済 0 名
 未入力 0 名
 依頼済 1 名
 依頼済 0 名

社員収集票の一括変更

社員 収集状況	既定しない ▼	☐ 届出以外を 表示	依頼者 氏名等	既定しない ▼	保険料	既定しない ▼	住宅 借入金	既定しない ▼	リセット	閉じる
☐ 社員 収集状況	収集 方法	所属コード 所属	社員コード 社員名(フリガナ)	種別	年末調整	支払調書	扶養、 配偶者等	保険料	住宅 借入金	チェック項目 設定
☐ 依頼済	オンライン	-	0000000001 山根 次郎 (ヤマ ダ ジロウ)	依頼	する	996.12.16	自営業	-	-	☐ チェック項目① ☐ チェック項目② ☐ チェック項目③
☐ 依頼済	オンライン	-	0000000002 岸野 文也 (ケン チャウ アミヤ)	依頼	する	996.12.16	扶養済	-	-	☒ チェック項目① 再 検索 18 996.07.18 15:31 ☐ チェック項目② ☐ チェック項目③

⑥ 「年調・法定調書の達人」で帳票作成

社員が提出した情報を連携し、効率的に帳票作成を進められます。「年調・法定調書の達人」の「データのインポート」からデータを連携し、年調オプションで社員が提出、事務所で確認した情報が入力済みの状態から帳票を作成できます。

■ 顧問先企業の社員の作業

④で提出依頼が届きましたら、③で通知されたアカウント情報を基にログインします。ログイン後はガイダンスに沿って、Q&A形式で登録すると、提出が完了します。

1 申し込み
2 世帯情報登録
3 経費
4 本人
5 配偶者
6 扶養家族
7 保険
8 世帯ローン
9 入力内容確認
完了

4. 本人情報の登録・確認

本人情報を登録します。

本人基本情報

氏名

姓 名

氏名(フリガナ)

ネンショウ フミヤ

生年月日

昭和 49 年 2 月 1 日

住所・郵便番号

231 - 0000 品川区東品川

住所・郵便局名

神奈川 区

1 申し込み
2 世帯情報登録
3 経費
4 本人
5 配偶者
6 扶養家族
7 保険
8 世帯ローン
9 入力内容確認
完了

7. 保険料情報の登録・確認

本年中に支払いをした保険料、共済金情報を登録します。

本年中の保険料等の支払い有無

本年中の生命保険料の支払い有無

本年中の地震保険料の支払い有無

本年中の社会保険料の支払い有無

本年中の小規模企業共済等年金の支払い有無

7. 源泉徴収票の電子配布の流れ

年調オプションの配信機能を活用することで、「年調・法定調書の達人」で作成した源泉徴収票を顧問先社員へ電子配布できます。

■ 税理士事務所の作業

「年調・法定調書の達人」の「データのエクスポート」から作成した源泉徴収票データを年調オプションに連携します。年調オプションの画面では、社員へ一括配信ができるだけでなく、受取状況を確認できます。

■ 顧問先企業の社員の作業

配信通知が届きましたら、年末調整情報の提出と同様にログインします。源泉徴収票の確認方法は「ダウンロード」と、システム上での「プレビュー」の2通りで提供しています。

8. おわりに

また、「達人シリーズ」では、定額減税制度に対して「所得税の達人」でも対応いたします。「所得税の達人」でも同様に、以下の通り、2回のリリースポイントを設け、定額減税制度に対応する予定です。なお、スケジュールが変更する可能性がある点につきましては、予めご了承願います。

- 年調オプションでは今後、令和6年から電子データでの配布を開始した個人住民税特別徴収税額通知（納税義務者用）の電子配布機能も追加予定です。引き続き、組合員の皆様のデジタル化・業務効率化ならびに顧問先事業者へのコンサルティング業務を微力ながらサポートできるよう、既存サービスの機能改善と新サービスの開発を進めてまいりますので、乞うご期待下さい。

事務局システム担当

この部分に関しては現時点で未対応となりますので、ご注意ください。

② 「給与所得の源泉徴収票等の作成」から「月次減税額の計算表」タブを選択します。

令和06年分
月次減税額の計算表

事業コード【111000】 事業名【月次定額減税特設会社】

所属コード	所属名称	社員コード	社員名称
0002	営業課	0004	減税太郎

月次	減税額	①	計	算
zeroes 既達日付	月次減税対象人数 (既減税者数+同一生計の親族と扶養親族の人数)		月次減税額 (月次減税単位数×20,000円)	
	②	人	③	円

月次	減税額	①	控除後金額
区 分	支払月日	控除前金額	控除した金額
		④	⑤
8月給与	月 日		
7月給与	月 日		
6月給与	月 日		
5月給与	月 日		

- ③ 月次減税対象人数を設定します。人数を手入力するか、画面上部の **取り込み** ボタンを押して、取込対象人数を取り込んでください。

令和 06 年分 月次減税額の計算表

事業者コード【111558】 事業者名【月次定額減税株式会社】

所属コード	所属名称	社員コード	社員名称
0002	営業課	0004	減税太郎

月次減税額の計算			
データ取込日時	月次減税対象人数 (受給者本人+同一生計配偶者と扶養親族の人数)	月次減税額 (月次減税対象人数×30,000円)	
①	②		円
R-060702 14:48:19	5		150,000

月次減税額の控除				
区分	支給月日	控除前税額	控除した金額	控除しきれない金額
	③	④	⑤	⑥
6月給与	6月 25日	9,300 円	9,300 円	140,700 円
7月給与	7月 25日	9,300	9,300	131,400
8月給与	8月 25日	9,300	9,300	122,100

- ④ **取り込み** ボタンを押した場合は、「取り込み確認 (月次減税額の計算表)」画面が表示されます。対象者にチェックを入れ、**Enter 確定** ボタンを押します。

取り込み確認(月次減税額の計算表)

以下の一覧より選択した社員について、「月次減税対象条件」に該当する場合、「社員名」欄で登録した設定値から月次減税対象人数を取り込みます。
※「月次減税対象条件」については本画面下部をご確認ください。

所属コード	所属	社員コード	氏名	現況	入社年月日	退職年月日	甲乙	扶養親族	データ取込日時
0002	営業課	1111	山田 太郎	右欄			甲欄	有り	2022/07/01
0002	営業課	1112	井上 春子	右欄			甲欄	有り	2022/07/01

【月次減税対象条件】
【月次減税の対象者】
令和06年6月1日時点で以下の条件に該当する場合に「控除の対象」となります。
※令和06年6月1日時点で登録済みの社員に該当しなくてはなりません。
※令和06年6月1日時点で条件に該当していれば月次減税の対象となります。
(イ)令和06年6月1日以後発生した給与等の源泉徴収額において源泉徴収額表の甲欄が適用される者
(ロ)扶養親族等申告書を出している者

Enter 確定

- ⑤ 月次減税額対象条件に合致する人数が“月次減税対象人数”欄に取り込まれ、月次減税額、各月の控除した金額、控除しきれない金額等が計算されます。

令和 06 年分 月次減税額の計算表

事業者コード【111558】 事業者名【月次定額減税株式会社】

所属コード	所属名称	社員コード	社員名称
0002	営業課	0004	減税太郎

月次減税額の計算			
データ取込日時	月次減税対象人数 (受給者本人+同一生計配偶者と扶養親族の人数)	月次減税額 (月次減税対象人数×30,000円)	
①	②		円
R-060702 14:48:19	5		150,000

月次減税額の控除				
区分	支給月日	控除前税額	控除した金額	控除しきれない金額
	③	④	⑤	⑥
6月給与	6月 25日	9,300 円	9,300 円	140,700 円
7月給与	7月 25日	9,300	9,300	131,400
8月給与	8月 25日	9,300	9,300	122,100

- ⑥ 源泉徴収簿に計算結果が反映されます。

[月次減税額の計算表作成前]

令和 06 年分 給与所得に対する

区分	月区分	支給月日	総支給金額	社会保険料等の控除額	社会保険料等控除後の給与等の金額	扶養親族等の数	算出税額	年末調整による過不足税額	差引徴収税額
給与所得に対する	1	01/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	2	02/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	3	03/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	4	04/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	5	05/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	6	06/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	7	07/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	8	08/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300

[月次減税額の計算表作成後]

令和 06 年分 給与所得に対する

区分	月区分	支給月日	総支給金額	社会保険料等の控除額	社会保険料等控除後の給与等の金額	扶養親族等の数	算出税額	年末調整による過不足税額	差引徴収税額
給与所得に対する	1	01/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	2	02/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	3	03/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	4	04/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	5	05/25	390,000		390,000	2	9,300		9,300
	6	06/25	390,000		390,000	2	9,300		0
	7	07/25	390,000		390,000	2	9,300		0
	8	08/25	390,000		390,000	2	9,300		0

統合型クラウド財務管理システム「KEEPER Club」 全国データ版が10月にいよいよリリース開始

株式会社シスブラ

代表取締役 梶澤 均

税理士事務所のDX化を強力に推進する 「KEEPER Club」

税理士事務所のDX化を推進するために新たに開発された統合型クラウド財務管理システム「KEEPER Club」の全国データ版が、いよいよ本年10月にリリースされることになりました。「税理士の税理士による税理士のため」のシステムとして、これまで「TACTiCS財務」をご提供してまいりましたが、最先端のクラウド会計をご提供することで、さらなる税理士事務所の生産性向上と収益拡大に貢献できれば幸いです。これによりパソコンにインストールして利用するオンプレ型の「TACTiCS財務」とインターネット環境で利用するフルクラウド型の「KEEPER Club」の2本柱が用意され、組合員である税理士事務所及びその顧問先企業の幅広いニーズにお応えできるものと思います。また「KEEPER Club」はオープンプラットフォームをコンセプトに開発されており、現在19メーカーの会計ソフトとデータ連携が可能となっております。データ移行も簡単にできますので是非お気軽にお試しください。(最大60日間無料でお試し可能)

統合型クラウド財務管理システム 「KEEPER Club」とは

さて統合型クラウド財務管理システム「KEEPER Club」とは、①電子帳簿保存法対応の証憑保管ツール「DeNCHO」、②仕訳自動作成ツール「KiCHO」、③財務分析ツール「CHOB0」、④予算管理ツール「YOJITSU」の4つのコンテンツにより構成され、共通のプラットフォーム上でシームレスに連携することで会計業務の効率化から経営分析、未来予測まで一気通貫に実現することが出来るクラウド会計です。また、「TACTiCS財務」と操作性もほぼ同じで違和感なくご利用いただけるだけでなく、双方向にデータ互換性がありますので、事務所ではこれまで通り「TACTiCS財

務」をご利用いただきながら、顧問先は「KEEPER Club」で自計化して事務所とデータを共有するという使い方が可能です。それでは「KEEPER Club」の主な特徴をご紹介します。

「KEEPER Club」の主な特徴

(1) 会計事務所専用スペシャルパック

顧問先を一元管理!!



・「KEEPER Club」は1社1データです。税理士事務所様には10データ又は100データをワンパッケージにした超低価格な会計事務所スペシャルパックという製品をご用意しております。

・会計事務所スペシャルパックでは10社又は100社の顧問先データを事務所スタッフ全員で共有し、クラウド上の顧問先データへのログインや進捗状況の確認が簡単にできるクライアントマネージャーという顧問先管理ツールが利用できます。

・会計事務所スペシャルパックの各データは「DeNCHO」、「KiCHO」、「CHOB0」、「YOJITSU」の4つのサービスが全て利用可能です。

・自計化用の共有ID（オプション）を顧問先に貸し出せば、簡単に自計化することもできます。

(2) KiCHO (キチョウ) の特徴



KiCHOは仕訳作成に特化したクラウドツールです。TACTiCS財務に搭載されている仕訳入力（達人Ⅲ入力モードは除く）や自動仕訳入力（摘要優先、取引先優先等）が標準で搭載されていますので、これまでと同様に仕訳入力していただくことは可能です。それに加えて、他社の会計ソフトや販売管理ソフト、EXCELや銀行口座の取引明細などのデータファイルと連動し、会計知識のない方でも簡単に仕訳を自動作成する先進の機能が搭載されていますので、仕訳入力業務の劇的な効率化が実現できます。

(3) CHOBO (チョウボ) の特徴



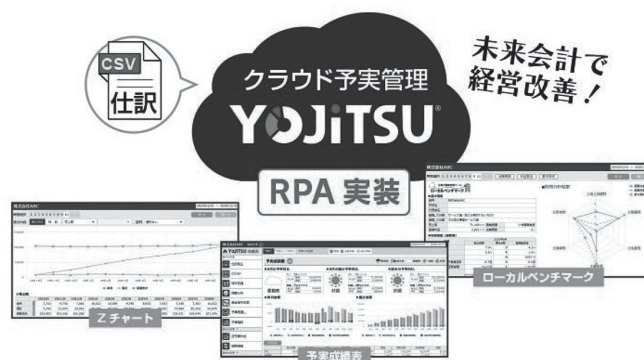
CHOBOはKiCHOで入力された仕訳を基に試算表、仕訳帳、元帳等の会計帳簿はじめ、約60種類の財務分析帳票を自動的に作成し、経営分析に役立てることができます。顧問先とデータ共有すれば顧問先の経営者はいつでも自社の経営状況をクラウド上で参照・印刷することができます。

(4) DeNCHO (デンチョウ) の特徴



DeNCHOは電子帳簿保存法(電子取引・スキャナ保存)に準拠したクラウド証憑保管サービスです。納品書や請求書などの電子取引データや、領収書やレシートなどの紙の証憑をスキャナー保存したデータに日付、取引先、金額等の必要要件を付与してクラウド上に最大10年間保存しておくことができます。またオプションのAI-OCR機能を利用すれば、仕訳に必要な消費税率、消費税額等も自動取得することができるので、証憑データをDeNCHOにアップロードするだけで自動的に仕訳に変換することができます。

(5) YOJITSU (ヨジツ) の特徴



YOJITSUは前期の実績データからキャッシュフローベースの目標予算を作成し、当期の実績データと照らし合わせながら現状分析と未来予測を行うことができる未来会計システムです。キャッシュフローをマイナスにしないための限界利益感度分析シミュレーションや、中小企業庁が公開しているローカルベンチマークシートの作成、全国の金融機関が融資を行う際の信用調査に利用している中小企業経営診断システム「McSS」との連動など、様々な顧問先支援機能が用意されています。従来の制度会計業務にプラスして付加価値業務を顧問先に提供することができるようになりますので、是非YOJITSUをご活用ください。



寺澤隼人先生を偲んで

川崎 義治

東京税理士会データ通信協同組合にとってこの2・3年、組合発展に寄与された方々の訃報が続き、令和4年4月には大野功夫先生が、その1年後令和5年4月には波多野重雄先生、7月には荻野弘康先生、8月は矢島多以良先生と、次々と多大な功績を残された功労者が亡くなりました。また令和6年5月29日に寺澤隼人先生が92歳で逝去されました。

先生は東京税理士会データ通信協同組合の第6代理事長を務められ、当初23期目の途中で、坂内直治先生が全国データの会長職で抜けられましたため急遽の就任となりましたが、4年半にわたって会を導いてくれました。理事長時代はシステムの移行期にあって「TACTiCS達人」と「達人シリーズ」が同時に発表となり「税理士による税理士会システム」であるこのソフトをデータ通信の新規組合員の獲得と組織拡大を希求し、組合が一丸となって推進して行くように尽力され、基礎固めを築くことに精力的に力を注ぐことになりました。また、この時期から政府においては、電子申告システムも導入を急ぎ、業界の競争も激しくなることから生き残りをかけて、会員に電子申告の勧奨も進められました。

また、寺澤先生は、健康志向のためにゴルフを愛し、月に何回も楽しんでいたとのことでした。ご冥福をお祈りいたします。

寺澤隼人先生の当組合での役職歴

常務理事	第12期	理事長	第23期～第27期
参 与	第13期～第19期	顧 問	第28期～
相 談 役	第20期～第21期		
副理事長	第22期		

新入会員のご紹介

(前回報告後・令和6年6月30日現在利用者)
敬称略、加入日順

氏 名	支部	加入日	氏 名	支部	加入日	氏 名	支部	加入日
【システム組合員】			26 中西 文信	立川	12/28	66 河野 大佑	神田	3/1
1 (税法)Green	青梅	12/14	27 藤澤 鈴雄	神田	1/1	67 鎌田 進	麻布	3/1
2 濱 貴之	芝	12/28	28 竹田 隆太郎	渋谷	1/1	68 北村 伸夫	渋谷	3/6
3 佐藤 郁夫	芝	1/10	29 若原 秀光	杉並	1/1	69 田中 俊久	豊島	3/8
4 若槻 周平	八王子	2/5	30 佐藤 友章	渋谷	1/1	70 田口 全宏	本所	3/8
5 城所 幸夫	豊島	4/11	31 坂本 政史	京橋	1/1	71 鷺家 俊生	中野	3/27
6 安藤 秀明	青梅	5/1	32 古屋 武司	日本橋	1/1	72 宮本 志穂	豊島	4/1
7 藤原 崇	武蔵野	5/7	33 佐野 哲也	武蔵府中	1/4	73 伊藤 信幸	江東西	4/1
8 (税法)TOTAL弓家田・			34 早川 勝巳	玉川	1/4	74 藤井 哲	東村山	4/1
富山事務所	立川	5/20	35 坪池 剛	日本橋	1/5	75 久住 厚志	麻布	4/1
9 佐野 智子	豊島	5/28	36 西尾 将司	新宿	1/5	76 川井 隆史	練馬西	4/2
【情報組合員】			37 吉元 聡恵	麻布	1/9	77 岡村 朋哉	世田谷	4/4
1 青柳 博	中野	4/8	38 渡邊 梓	上野	1/9	78 力丸 裕充	葛飾	4/5
【賛助会員】			39 丸山 英一	芝	1/9	79 野崎 博和	練馬東	4/8
1 大廣 秀幸	立川	12/1	40 尾上 雄一郎	神田	1/9	80 安松 綾菜	荻窪	4/9
2 佐野 暢城	練馬東	12/1	41 円谷 健一	麹町	1/9	81 寺田 芳彦	麹町	4/12
3 泉田 裕太郎	豊島	12/1	42 奥山 健太郎	北沢	1/9	82 和田 勝利	京橋	4/12
4 奥野 茂	荒川	12/1	43 E-biz (税法)	渋谷	1/9	83 佐藤 孝重	雪谷	4/19
5 谷 忠宗	麹町	12/1	44 窪田 俊夫	世田谷	1/11	84 (税法)鈴木・滝沢事務所	江東東	5/1
6 田中 祐一郎	葛飾	12/1	45 羽山 彰一	上野	1/11	85 巖 栄好	上野	5/1
7 中川 宏介	練馬東	12/1	46 北島 潤一	渋谷	1/12	86 川上 楼徳	立川	5/1
8 松澤 俊樹	芝	12/1	47 房野 裕介	足立	1/12	87 海邊 久信	新宿	5/1
9 柴田 大輔	麻布	12/1	48 波田野 恭平	神田	1/16	88 齋藤 久誠	玉川	5/1
10 飯濱 崇	雪谷	12/6	49 向井 実李	中野	1/16	89 前山 亮太郎	麻布	5/1
11 鬼島 秀敏	八王子	12/7	50 佐藤 省二	新宿	1/16	90 筒井 一成	玉川	5/1
12 阿野 孝英	江東西	12/7	51 杉本 道郎	武蔵野	1/16	91 宮川 久美子	江東西	5/7
13 南 伸一	麹町	12/8	52 秋山 涼	中野	1/17	92 弓田 勝機	江戸川北	5/7
14 田中 文人	麹町	12/8	53 松掛 隆昭	世田谷	1/26	93 小林 拓磨	京橋	5/9
15 (税法)ジェミニイ			54 牛神 章史	江東東	1/29	94 齋川 修一	芝	5/10
税理士事務所	日本橋	12/8	55 堀江 知洋	上野	2/1	95 木村 克己	中野	5/15
16 木村 友洋	九北会	12/12	56 杉田公認会計士事務所	中野	2/1	96 神場 元樹	芝	5/15
17 柏葉 幸徳	武蔵野	12/12	57 奥村 佳代	日本橋	2/5	97 金 初禧	本郷	6/1
18 松野 大樹	品川	12/13	58 福田 隆史	足立	2/6	98 高崎 文秀	神田	6/3
19 岡田 慎	豊島	12/13	59 澁谷 修平	練馬東	2/6	99 田中 健一郎	北沢	6/4
20 高橋 理江	麻布	12/13	60 石山 佳央	麹町	2/7	100 田口 和人	荒川	6/5
21 宮崎 和由紀	武蔵野	12/15	61 近藤 弘史	雪谷	2/9	101 佐藤 大志	雪谷	6/6
22 松川 祐斗	本郷	12/15	62 山本 高之	北沢	2/9	102 布 文夫	神田	6/14
23 片平 昌和	新宿	12/18	63 宮嶋 直	北沢	2/13	103 永井 翔	浅草	6/21
24 川野 弘道	麹町	12/19	64 荻原 政信	神田	2/14	104 吉田 邦彦	目黒	6/21
25 (税法)やっちゃば	足立	12/21	65 古嶋 裕一	芝	2/28			

【令和6年度 利用者数の推移】

区 分	期首	増 加		減 少		6月30日 現在
		加入	区分異動	脱退	区分異動	
組合員	システム	2,203	5	23	15	2,216
	情報	135	1	2	4	134
賛助会員		203	33		0	213
合 計		2,541	39	25	19	2,563

(注)

□システム組合員

＝税理士会システム利用組合員

□情報組合員

＝情報サービスのみの利用組合員

□賛助会員

＝システムを新規に利用開始された会員

はじめまして～●新入職員紹介●



なが ひろ いたる
永廣 至（総務・経理課）

昨年12月より総務事務を担当しております、永廣至と申します。
諸先輩方の温かいご指導のもと、様々な経験をさせていただき、自ら遂行できる業務を増やししながら、日々努めております。柔軟な対応が求められる業務が多く、未だ不慣れな点も多々ございますが、組合員の先生方のご要望にお応えできるよう心身ともに精進してまいりますので、何卒ご指導ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



かま たに しゅう
鎌谷 翔（システム課）

本年2月よりシステム課として入職いたしました、鎌谷翔と申します。
事務局では諸先輩方に温かく、丁寧にご指導いただき、多くのことを学びながら、働いております。至らぬ点も多く、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、システムの知識・理解を深めてより多くのご要望に対応できるよう精進し、皆様のお力になれるよう努めてまいります。組合員の先生方におかれましては何卒、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

会 議 報 告

第11回常務理事会 1月18日

【審議事項】

1. 加入・脱退に関する件
2. 請求書の電子化対応に関する件
3. 通常総会開催スケジュールに関する件
4. 支部会計ソフトの月額料金に関する件

【報告事項】

1. 全国データ通信の報告に関する件
2. 各部・委員会の報告に関する件

第12回常務理事会 3月22日

【審議事項】

1. 加入・脱退に関する件
2. 第48期推定決算に関する件
3. 第49期事業計画及び予算案の策定に関する件
4. 通常総会開催スケジュールに関する件
5. 達人Cube新サービスの使用料決定に関する件
6. 請求書の電子化対応に関する件

【報告事項】

1. 全国データ通信の報告に関する件
2. 各部・委員会の報告に関する件

現預金監査 4月2日

第1回総務・経理合同部会 4月17日

【審議事項】

1. 第48期事業報告に関する件
2. 第48期決算報告に関する件
3. 総会運営概要とスケジュールリングに関する件
4. 定款の一部変更に関する件

第1回常務理事会 4月23日

【審議事項】

1. 加入・脱退に関する件
2. 第48期事業報告及び決算報告承認に関する件
3. 通常総会概要とスケジュールリングに関する件
4. 定款の一部変更に関する件

【報告事項】

1. 全国データ通信の報告に関する件
2. 各部・委員会の報告に関する件

第2回総務・経理合同部会 5月13日

【審議事項】

1. 第49期事業計画に関する件
2. 第49期収支予算に関する件
3. 定款の一部変更に関する件
4. 総会提出議案に関する件

第2回常務理事会 5月13日

【審議事項】

1. 第48期通常総会提出議案に関する件

第3回常務理事会 5月16日

【審議事項】

1. 加入・脱退に関する件
2. 第1回理事会の議題に関する件

第1回理事会 5月16日

【審議事項】

1. 加入・脱退に関する件
2. 第48期通常総会提出議案に関する件
3. 第48期通常総会運営概要とスケジュールリングに関する件
4. 請求書の電子化対応に関する件

【報告事項】

1. 全国データ通信の報告に関する件
2. 各部・委員会の報告に関する件

第4回常務理事会 6月17日

【審議事項】

1. 第48期通常総会の運営に関する件

第5回常務理事会 7月12日

【審議事項】

1. 加入・脱退に関する件
2. 第49期通常総会までの日程に関する件
3. 電磁的記録等に関する規約作成に関する件

【報告事項】

1. 全国データ通信の報告に関する件
2. 各部・委員会の報告に関する件

第1回広報部会 7月24日

【審議事項】

1. 『東京データ通信』191号の編集に関する件

東京税理士会データ通信協同組合 様

弥生

**NTTデータ
達人シリーズと連動**

弥生PAP入会特典のご案内

今、弥生PAPに入会すると、
会計事務所に特化した弥生製品や
その他様々なサービス※¹を
1年間無償でお試しいただけます！
※¹:一部有償サービスあり
※²:2024年6月現在

12,966^{※2}
事務所が
加入中

弥生PAP
YAYOI PROFESSIONAL ADVISOR PROGRAM

弥生会計
AE

自動取込・
自動仕訳に対応！

弥生会計 AE
(パッケージはイメージです。)

特典 ▶ 年会費 初年度無料

96,000^(税抜)円 → 0^(税抜)円

※次年度以降、弥生PAP会員サービスを継続してご利用される場合は、
年会費96,000円(税抜)が必要です。

お申し込み期限 ▶ 2025年3月31日まで

お問い合わせ・お申し込みは
東京税理士会データ通信協同組合まで

弥生PAP会員サービス

弥生製品の提供
デスクトップソフト

- ・弥生会計 AE(会計事務所専用)
- ・弥生給与・弥生販売
- ・やよいの見積・納品・請求書

追加ライセンス

1ライセンスより追加購入
できます
(会計事務所業務に限定)

クラウドサービス

- ・弥生会計 オンライン
- ・やよいの青色申告 オンライン
- ・弥生給与 Next
- ・Misoca

その他

- ・業務効率化の支援
- ・顧問先拡大の支援
- ・付加価値提供の支援

詳しいサービス内容はインターネットで！ **弥生 PAP 検索**

弥生シリーズ BCN AWARD 25年連続売上実績 No.1

弥生シリーズの詳細 www.yayoi-kk.co.jp

BCG-240705-Y

編集手帖

先頃の酷暑の中、パリオリンピックがたくさんの観客の中で行われたのをTVで見るにつけて、2020東京オリンピックの無観客開催を歯がゆい思いでTV観戦した当時とは異なる思いで視聴しました。当時は今とは異なる役職で組合をお手伝いしておりましたが、意外に年月を経たように感じてしまい胸中複雑といったところです。

今回のパリでは野球・ソフトボールが競技として採用から外れてしまい、日本にとって男女ともメダルの期待がもてる団体競技が減ってしまったのは残念なことでした。けれども、次回予定の2028年ロサンゼルスオリンピックでは同種目が復活に向けて動いている、また大谷選手のほか、MLBの主要選手からも競技復活されるならば出場してみたい旨のコメントも出ているようなので、期待したいと思い

ます。WBCの開催時期と異なり通常のシーズン途中でどのような融通・調整が取り得るかも数年にわたり注視していきたいです。

毎週、午前中に海外からMLB中継にてMVP級の活躍を続ける大谷選手を見ると朝からのビタミン剤のような効果をもたらしてくれます。

その活躍後のインタビューで日本語を聞けるのも日本人としては嬉しいかぎりです。元通訳者との問題も無事乗り越えられたようでホッとひと安心、地区優勝、ポストシーズンもMVP級の活躍を願うばかりです。そうそう、今年の春はドジャースの開幕試合が韓国でしたが、2025年はどうやら日本にて開幕との報もあり、大谷株の上昇は続き、天井はまだ誰にもわからない…

(続緑光)

表紙の写真

河合 徳男

幕張の海岸

妹の見舞いのため、海浜幕張駅にて下車しました。時間に少し余裕もあり、目的地まで歩くことにしました。海岸方面へ、幕張海浜公園内を散策し、ZOZOマリンスタジアム先の“幕張の浜”付近で、映画のワンシーンになるような堤防を発見し、それらしくスマホで写真を撮って見ました。名付けて『HOPE“水平線に続く橋”』です。また、歴史的には源頼朝が天幕を張ったので「幕張」となった伝説もあるようです。